

# 岩木川ダム 統管だより

103号  
2026年  
(令和8年)  
1月6日



浅瀬石川ダム

今年もよろしく  
おねがいいたします



津軽ダム



# 新年を迎えて

岩木川ダム統管理事務所  
(浅瀬石川ダム・津軽ダム)

事務所長 齊藤 正道



謹んで新年のお慶びを申し上げます。

皆様、穏やかな年始を迎えられたことと存じます。

昨年は「戦後80年、昭和100年」という節目の年でしたが振り返りますと、冬の始まりにまとまった降雪があり、その雪が長く残ったことから、ダム周辺の積雪量は平年比1.5倍から2倍の範囲で推移しました。一方で、降雪量自体は弘前市を含め平年並みで、雪の降り方と積もり方に特徴が見られた年でした。黒石市では10年ぶり（平成27年以来）となる豪雪対策本部が1月6日に設置され、融雪期には津軽ダムの常用洪水吐からの平均放流量が過去最大となりました。

弘前公園さくらの開花は4月18日と平年（4月22日）より4日早く、さくらまつりの来場者も多く賑わう一方で、津軽ダム流域では雨が少なく、特に6月～7月の降水量は平成29年管理開始以降の平均に対して約50%と少なく、特に7月は同管理開始以降最小となる36mm/月（平均に対して約19%）を記録しました。このため、岩木川水系湯水情報連絡会では、6月27日に「定例会」を、8月4日に「臨時会」を開催し、関係者間でのより一層の意識の共有と連携を図り県管理ダムの協力や取水者の自主節水などにより、厳しい状況を乗り切ることができました。

秋にはクマの目撃が多数確認され、地域の安全を最優先に秋のダムライトアップの中止・中断を余儀なくされました。季節の便りとして、弘前市の初積雪は11月18日、酸ヶ湯では積雪1メートル超えが歴代で最も早くなるなど、冬の訪れを早く感じる年でもありました。青森県のクマ警報延長などの情報も踏まえ、地域の安全を最優先に判断し、クリスマス期間のライトアップは中止いたしました。楽しみにされていた皆様には残念な結果となってしまい、心よりお詫び申し上げます。

当事務所が管理する浅瀬石川ダム・津軽ダムでは、防災・減災の取組に加え、水源地域の活性化や情報発信にも力を入れました。広報紙の設置範囲を秋田県北や青森市のフェリー埠頭へ拡大し、見学会の申込書を観光施設などに配置するなど、身近にダムを感じていただける工夫を進めています。イベントでは、浅瀬石川ダム「ダム湖ふれあいデー」が昨年比5倍の1,500人、津軽ダムサマーフェスタは2日間で1,100人（昨年比1.5倍）と大勢の皆様にお越しいただきました。一方で、ふれあいデーでは交通渋滞が発生し、来場者ならびに近隣の皆様にご迷惑をおかけしました。心よりお詫び申し上げますとともに、運営動線や誘導體制の改善を図ってまいります。また、ダムライトアップに合わせて職員が制作した「青の煌めきあおもり国スポ・障スポ」を盛り上げる動画については、地域の関心醸成に一定の寄与があったものと考えています。

本年も地域の安全と潤いに貢献できるよう、より確かな防災・減災の実践、わかりやすい広報と安全啓発、そして地域連携の強化に努めてまいります。ダムは洪水・湯水への対応のみならず、上水道や発電など毎日の生活を支えるインフラです。適切なダム管理を通じて、皆様の安心と地域の活力に資するよう、職員一同、期待にしっかりと応えてまいります。引き続きご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。本年が穏やかでご多幸の一年となりますよう、心からご祈念申し上げます。

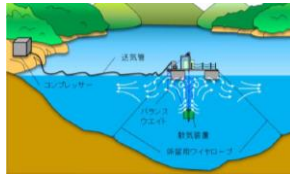


## 浅瀬石川ダム 湖水循環装置を分解整備しました

浅瀬石川ダムでは、湖水からの異臭味対策として、令和2年度から湖水循環装置を稼働しています。

設置から5年が経過し、湖上の装置に空気を送り込むコンプレッサーが老朽化したため、今年度、設置している4台のうち2台の分解整備を行いました。残る2台は、来年度に整備を予定しています。

今後も安定した水質の維持に努めて参ります。



▲湖水循環装置稼働状況



▲分解整備の状況

空気の気泡で水を循環させ、藻類の繁殖を防いでいます。



## 伐採木・流木を無償提供しました

令和7年11月17日（月）浅瀬石川ダムで、伐採木および流木の無償配布を実施しました。

この取り組みは、ダム管理に伴い発生した伐採木や上流から流れてきた流木を処分する際のコスト削減、および地域住民の皆様に燃料などとして有効活用していただくことを目的に実施しました。

当日は悪天候にもかかわらず、多くの方にご参加いただき、約70m<sup>3</sup>（軽トラ約70台分）の木材を1日で配布することができました。これにより、約240万円のコスト削減を達成しました。

ご参加いただきました皆様、ありがとうございました。



▲配布状況



## 現場レポート第23弾



### ～津軽ダム 検尺を見学～

今回のレポートは、総務課の宮川です。ヘルメットおばさん、急な上り坂で足が全くあがらずの巻！！

- 日時：令和7年11月20日（木）
- 天気：晴れ

ダム周辺では、地すべりの可能性がある場所に計器を設置し、常時観測しています。計器は耐用年数が過ぎると更新が必要です。

計器を設置するためのボーリングの深さは116m。深さを確認する「検尺」の作業現場を見学させていただきました。いざ現場へ！！

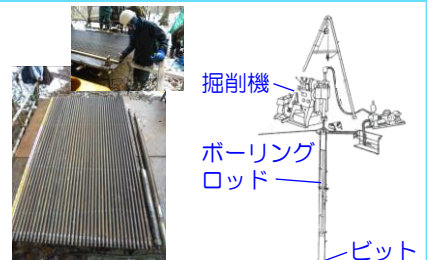
ボーリング作業が行われている現場へ向かうため、車を降りて担当者の案内で300m、高低差100mの斜面を登りました。雪が残る急斜面にはロープが設置されている箇所もありとても過酷です。ゼエゼエ、、、ハアハア、、、300mってこんなに遠いの？と思いながら必死で登りました。作業員の方々の苦労を実感しました。

現場に到着するとすでに作業準備が整っており、棒状のボーリングロッドを引き上げる作業が始まりました。長くつながっている状態から3mのロッドを素早く取り外し、整然と並べる作業は職人技そのものでした。最後にロッドに番号と1mごとの線を引き、正確な長さを計算して確認し、検尺作業が完了しました。

検尺作業でお忙しい中、作業工程を丁寧に説明していただいたおかげで、作業内容をしっかり理解することができました。ありがとうございました。



険しい山道で足が悲鳴を、、、



ボーリングロッドがびしっと整列！きれいに並んだ様気が気持ちいい



## 令和7年度 ダム見学者数について

(令和7年4月1日から11月30日)

☆浅瀬石川ダム☆

60団体 / 1270名

☆津軽ダム☆

76団体 / 1767名

見学の申込は、[岩木川ダム統管管理事務所ホームページ](#)をご覧ください。

浅瀬石川ダムの見学案内は、12月～3月の間は休館日以外の平日に行っています。津軽ダムの見学案内は11月25日で終了いたしました。両ダムとも、たくさんの方に見学いただくことができ嬉しく思います。

今後も、浅瀬石川ダム・津軽ダムをよろしくお願いいたします。



## 岩木川ダム統管からのお知らせ

### スノーアート

時 令和8年2月14日(土)～15日(日)  
所 津軽ダムパーク

### 冬のライトアップ

時 令和8年1月30日(土)～2月16日(日)  
所 浅瀬石川ダム・津軽ダム

### Mont-bell フレンドフェア

時 令和8年1月31日(土)～令和8年2月1日(日)  
所 新青森県総合運動公園 マエダアリーナ (入場無料)  
メモ 当事務所も参加します。ぜひお越しください。



### 地域のイチ押しイベント

旧正マッコ市 (黒石市)  
2月第一日曜日

乳穂ヶ滝ライトアップ  
乳穂ヶ滝氷祭 (西目屋村)  
2月初旬～2月中旬

白神PEAKS  
(西目屋村)  
2月中旬

白神山地ビジターセンターふれあいデー (西目屋村)  
令和8年2月14日～15日



## 編集後記



新年あけましておめでとうございます。今年もどうぞよろしくお願いたします。

これまでの人生で運動という運動をほとんどしてこなかった私ですが、一念発起して昨年ジムに通い始めました。意外にも継続することができていて、体型にもうれしい変化が見え始めました。このまま健康体を目指して続けていきたいところです。

ダムの周辺市町村では、冬ならではのイベントが多く開催されます。お出かけの際には、ぜひダムにも足を運んでみてください。暖かい服装をお忘れなく！

(毛内)

### 編集・発行



国土交通省 東北地方整備局  
岩木川ダム統管管理事務所  
(浅瀬石川ダム・津軽ダム)

〒036-1422

青森県中津軽郡西目屋村大字居森  
平字寒沢138-2

TEL 0172-85-3035  
FAX 0172-85-3061



〈HP〉 〈X〉

岩木川ダム統管管理事務所  
ホームページアドレス

<https://www.thr.mlit.go.jp/iwakito/>  
公式X (旧Twitter) @mlit\_iwakito